

授業科目 英語 III

【担当教員名】 関 久美子	対象学年	2	対象学科	理学・作業・言語・義肢・臨床・健栄・スポ・社会・看護・情報
	開講時期	前期	必修選択	選択
	単位数	1	時間数	30

【ディプロマポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
○	○			◎

【概要】
英語圏の文化コンテキストを踏まえながら、ロールプレイを通して実践的な英語表現を学ぶとともに、他文化と自文化について考える。

【学習目標】
文化コンテキストを理解し、自分の意見や考えなどを英語で表現する技術を身につける。

回数	授業計画・学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	オリエンテーション		講義と演習、担当：関 久美子
2	他者・ものを褒める (Compliments)		講義と演習、担当：関 久美子
3	お礼・感謝を述べる (Thanking)		講義と演習、担当：関 久美子
4	2回・3回のまとめ		講義と演習、担当：関 久美子
5	依頼する・お願いする (Request)		講義と演習、担当：関 久美子
6	依頼を断る (Refusal)		講義と演習、担当：関 久美子
7	5回・6回のまとめ		講義と演習、担当：関 久美子
8	不平を述べる (Complaint)		講義と演習、担当：関 久美子
9	謝る (Apology)		講義と演習、担当：関 久美子
10	8回・9回のまとめ		講義と演習、担当：関 久美子
11	提案する (Proposal)		講義と演習、担当：関 久美子
12	反対する・異論を唱える (Disagreement)		講義と演習、担当：関 久美子
13	11回・12回のまとめ		講義と演習、担当：関 久美子
14	全体のまとめ		講義と演習、担当：関 久美子
15	まとめの発表		講義と演習、担当：関 久美子

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書				
その他の資料				

【評価方法】 出席状況、学習態度、小テスト	【履修上の留意点】 必ず辞書(英和・和英)を持参する。ロールプレイなど自発性・積極性を伴うアクティビティーが主となることを念頭におき、授業に参加すること。
--------------------------	--